

地域医療介護総合確保基金を活用した令和6年度新規事業の提案状況について

資料5

番号	事業名	提案者	種別	事業概要（事業提案書抜粋）	区分	R6事業費 （基金充当額）（千円）	担当課	対応方針 ・ヒアリング（予定）の有無 ・予算要求予定の有無 ・上記の理由
1	居宅療養患者の薬剤誤嚥防止のための摂食嚥下機能訓練支援事業	三重県薬剤師会	新規	<p>摂食嚥下能力が悪いと思われる患者に薬剤師が積極的に介入することで、歯科医師などの口腔衛生の専門家と連携して摂食嚥下改善を図るため、以下事業に取り組む。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 薬剤師の研鑽 2 オーラルケアのための環境整備 3 市民への啓発 	②	504	薬務課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
2	助産師による女性のための電話相談体制の整備	三重県助産師会	新規	<p>妊娠中、育児期間中の母親、及びその家族が、心配になったその時々タイムリーに相談でき、子育ての負担を軽減することを目的として、助産師の個人の携帯電話を活用し、可能な範囲時間帯を広げ、母親やその家族が相談したい時に相談できる体制を整える。</p>	④	1,200	子どもの育ち支援課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。

番号	事業名	提案者	種別	事業概要（事業提案書抜粋）	区分	R6事業費 （基金充当 額）（千 円）	担当課	対応方針 ・ヒアリング（予定）の有無 ・予算要求予定の有無 ・上記の理由
3	偏在地域で勤務する病院薬剤師を確保・教育するための支援事業	三重大学	新規	薬剤師の地域偏在解消を図るため、偏在地域への派遣を想定した新卒薬剤師が履修する1年間の研修プログラムを作成する。また、県内の薬剤師の増員を希望する偏在地域の医療機関へのヒアリングを実施し、薬剤師を増員することによる費用対効果について検討する。	④	3,030	薬務課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
4	訪問看護の未来につながる三重モデルプロジェクト	三重大学	新規	年々増加する在宅医療ニーズへの対応として、訪問看護師の質および量の確保を図るため、学習機会が制限される遠方地域を含む全県下の訪問看護師の教育機会の充実を図り、個々の資質向上を進めるとともに、訪問看護事業所、訪問看護師同士の交流を促進する。	④	1,500	医療人材課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
5	潜在看護職の復職支援のための三重大学におけるリカレント教育	三重大学	新規	県内の潜在看護職を発掘するための取り組みとして、県内の看護職に登録してもらい、情報を発信するWeb上のコミュニティの構築と、潜在看護職の復職支援のためのリカレント教育を実施する。	④	13,680	医療人材課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。

番号	事業名	提案者	種別	事業概要（事業提案書抜粋）	区分	R6事業費 （基金充当 額）（千 円）	担当課	対応方針 ・ヒアリング（予定）の有無 ・予算要求予定の有無 ・上記の理由
6	人生の最終段階における本人の意向を尊重した意思決定支援にかかる人材育成事業	三重大学	新規	「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の理解を深め、それに則り人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定等の際に、本人や家族等への適切な相談に乗ることができるよう人材育成研修に取り組む。	④	800	長寿介護課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
7	アドバンス・ケア・プランニング推進事業	三重大学	新規	患者本人・家族が希望する医療や介護の在り方について考える人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）への理解を深めるため、ACPに精通した医療者を募り検討会議を開催し、県民性に応じたACPの冊子を作成する。 また、治療の区切りが意思決定支援の切れ目になっている現状をふまえ、切れ目となる場面・場所間の連携を進めるため、県内共通のデジタルフォーマットを作成する。	②	2,000	長寿介護課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
8	終末期がん患者の療養生活を支える地域緩和ケア連携ネットワーク整備事業	三重大学	新規	圏域ごとの「地域緩和ケアコーディネーター」の配置や、緩和ケア地域連携調整に関する情報交換を行う緩和ケアネットワークを新設することで、病院緩和ケアチーム、在宅緩和ケア充実診療所、緩和ケア病棟等の連携が推進され、施設を超えた地域への緩和ケアコンサルテーションが可能となる仕組みを構築する。	②	2,100	医療政策課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
9	DXを利用したがん治療のための診断の質の向上と均てん化事業	三重大学 済生会松阪総合病院 紀南病院	新規	DXの要になる画像診断補助装置が、がん診療連携拠点病院（地域）に1台、三重県がん診療連携拠点病院に2台導入されているが、附属病院とのデータのやり取りに互換性がないため、月30件程度、直接出向いて病理診断を行っている。 今回システムの再構築を図ることで、病理画像データのデジタル化による保存および利用が進み、病理診断の向上と均てん化を進める。	①-1	71,100	医療政策課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。

番号	事業名	提案者	種別	事業概要（事業提案書抜粋）	区分	R6事業費 （基金充当 額）（千 円）	担当課	対応方針 ・ヒアリング（予定）の有無 ・予算要求予定の有無 ・上記の理由
10	県内病院間の シームレスな医 療情報連携に向 けた医療DX基盤 の整備	三重大学	新規	高度のセキュリティを維持しつつ、必要な患者情報を病院間や医療従事者間の情報共有を円滑に行うための本人認証のオンライン基盤を構築し、電子カルテベンダーの枠を超えて、遠隔ネットワークシステムや医療用クラウドを安心、安全に活用できる環境を整備する。	①-1	75,400	医療政策課	今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。
11	臨床工学技士を 職業として選択 するための小中 高生への啓発事 業	臨床工学 技士会	新規	県内の臨床工学技士充足を高めるため、県内の小中高校生を対象に臨床工学技士の業務紹介などの講義の実施や職場見学、実際に医療機器に触れてもらう職場体験を実施する。	④	1,250		今後ヒアリング等を行い内容を精査したうえで予算要求の可否を決定する予定。

※提出順